Japan Business Association of Houston

Gulf Stream

Volume 45 No. 7
April 2020

1880 S. Dairy Ashford Road, Suite 170 Houston, TX 77077 TEL: (281) 493-1512

www.jbahouston.org

JBAH

ヒューストン日本商工会

新会長就任挨拶

米国三菱重工業　白岩 良浩

この度、弊社の丹羽前会長を引き継ぎ、4月よりヒューストン日本商工会会長を務めさせて頂くこととなりました、米国三菱重工業の白岩良浩です。ヒューストン着任早々に、このような大役を務めさせて頂くこととなりまして、大変な重圧も感じておりますが、皆様の御指導/御支援の下、微力ながら、当会の更なる発展に向けて精一杯、尽力して参りますので、皆様、どうぞ宜しく御願い申し上げます。歴代会長の方々のこれまでの御尽力/御貢献に、心より感謝申し上げます。

私は、当地ヒューストンに住んだ事はありませんが、入社以来、大半を発電用タービンの海外営業に従事して参りましたので、ヒューストンは出張で何度となく足を踏み入れています。特に、2000年前後のガスタービンブームの折には、在りし日のENRON社を始め、ENTERGY社、Dynegy社、Reliant社、Panda社、など在ヒューストンのお客様の元に足繁く通った思い出があります。また、当時はフロリダ州に駐在しており、オーランドから日本へ出かける際にはヒューストン経由とし、当時人気No.1であったContinental航空(ヒューストンがハブ)を度々利用したのを覚えています。そのような経験から、米国南部の都市ヒューストンへの赴任は、当時の郷愁や、更に、無類のゴルフ好きも手伝い、大変前向きに受け入れ着任する事が出来ました。ただ、冒頭申し上げた通り、商工会活動への参画経験は無く、前任を引き継いでの会長という事ですので、皆様にお教え頂くことばかりで、多々ご迷惑をかけることになると推察しており、申し訳なく身の縮む思いであります。

当会におきましては、今年度後半も引き続き、総領事館や各他団体の御支援も頂きながら、日系企業の相互援助/親交の促進、日本語補習校の運営、委員会/部会の運営、機関紙の発行、各種行事主催と、商工会活動のより一層の充実に尽力して参りますので、引き続き、皆様方の御支援の程、宜しく御願い申し上げます。

左：白岩新会長　右：丹羽前会長

ヒューストン日本商工会

前会長離任挨拶

米国三菱重工業　丹羽 髙興

この度、日本への帰任に伴い、3月末を以て商工会会長職を離任致しました。2018年4月の米国三菱重工業株式会社への赴任、同年9月の同社長就任、2019年10月の商工会会長就任と、2年間のヒューストン駐在期間が走馬灯のように思い返されますが、特に昨年10月以降の会長職在任期間中には、会員の皆様、総領事館様、商工会執行幹部の皆様、各他団体と地域コミュニティーの皆様に、多大なる御厚情と御支援を賜りまして、この場をお借りして、改めまして厚く御礼申し上げます。

小職自身は残念ながら年度期中での会長職離任となりますが、今年度の商工会運営においては、期せずして副会長をはじめとする幹部の多くの方々が、ほぼ時期を同じくして日本へ帰任される御予定と伺っており、今年度においては、理事委員会でも協議した結果、本年9月末までの商工会運営に大きな支障や混乱が生じぬよう、残り6ヶ月の期間、各社様に御担当頂いている御役職について、そのまま同じ企業様の社内にて引き継ぎを頂き、運営体制に大きな変更を伴わずに継続させて頂くことと致しました。

短い期間ではありましたが、ここに在任期間を振り返りますと、日米ともに例のない規模の台風/豪雨被害などの自然災害に遭遇し、新元号『令和』制定の節目に立ち会い、商工会行事においては、新元号制定を記念したジャパンフェスティバルでの演奏会や、ハーマンパーク日本庭園の大改修とボランティア清掃、『航空・宇宙産業の最前線』と題した弊社関係者による講演会の開催など、それぞれ大変印象深く記憶しております。何よりもこの地には、我々日本人に門戸を開き、受け入れてくれる度量の大きな器があり、様々な人々が集まり散じる多様性があり、“Houston Strong”を合言葉に様々な困難に打ち勝つ精神が根付いていることが素晴らしいと思います。今、改めてこのヒューストンで、多くの皆様と交流させて頂く機会を得ることが出来た事実を、大変に嬉しく、感慨深く感じています。

最後となりますが、この2年間の駐在期間中に、公私問わず大変多くの皆様から温かな御縁を頂き、災禍無く、大変充実した、思い出深い時間を過ごすことが出来ました。今般、日本へ帰任することとなりましたが、今後も引き続き皆様から頂いた御縁を大切にさせて頂き、当商工会の更なる発展と、皆様の更なる御健勝を御祈り申し上げつつ、離任の御挨拶とさせて頂きます。

ありがとうございました。

目次

1…商工会役員交代
2…商工会理事委員会議事録
3…商工会新役員・校長メッセージ
4…会社紹介
5…宇宙セミナー
6・7…新型コロナウイルス特集
8…Tiger Ball
9…駐妻日記・ピーカンキッズ
10…テキサス・メディカル最前線
11…ハーグ条約・古本市
12…お家で楽しく・商工会関連イベント変更・編集後記

会員限定

新理事委員紹介

ヒューストン日本商工会

第一副会長
（六者交流会）

相澤　稔
（Mitsubishi Corporation (Americas)）

副会長
（ジャパンフェスティバル＜主＞）

浪花　隆
（Sumitomo Corporation of Americas）

副会長
（スポーツ委員長兼務）

栗本　一哉
（Tokyo Gas America Ltd.）

幹事

酒井　一宏
（Mizuho Bank, Ltd.）

特命理事
（安全危機管理）

東　克己
（Marubeni America Corporation）

ヒューストン補習校　卒園生、卒業生、修了生に送る校長メッセージ

3月14日に予定していました『令和元年度第48回卒園式、卒業式、修了式』は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校措置によって中止とせざるを得ませんでした。心待ちにしていた児童•生徒や保護者の皆様方の落胆ぶりが目に浮かぶようです。また、卒業生や修了生を代表して答辞を述べることになっていた小学部6年大沢翠さん、中学部3年福永悠道さん、高等部3年岩﨑小晴さん、栄えある卒業式等での発表を心躍らせながら待っていたことでしょう。幼稚部を卒園される皆さん、小学部、中学部を卒業される皆さん、そして高等部を修了される皆さん及びそれぞれの保護者の皆様方に、校長としてのお祝いの言葉を贈ります。

令和元年度　ヒューストン日本語補習校卒園式　式辞に代えて

卒園児のみなさん、ご卒園おめでとうございます。

今年は、新型コロナウイルスの感染が広がり、予定していた卒園式ができませんでした。卒園する皆さんは、1年間日本語補習校で楽しく遊んだり、お友達といっしょにいろいろなものを作ったり、また、目を輝かせ読み聞かせに聞き入ったりしながら、元気に明るく補習校生活を過ごしてきました。また、私が教室を訪問すると、元気にあいさつし、自分たちが描いた絵や作った作品を見せてくれました。中には、入園した時、少し日本語が苦手なお友達がいましたが、一生懸命にお友達と遊んだり活動したりする中で、日本語でお話することが多くなり、とってもうまくなったお友達もいました。

このように、成長した姿で卒園していく皆さんを、最も楽しみしていたお父さんやお母さん、お家の方々に披露することが出来なくてとっても残念です。小学校1年生になっても、お友達と仲良く、自分から楽しく学んでくれることを期待しています。

ところで、保護者の皆様方におかれましては、幼稚部の色々な活動に、積極的にボランティアとしてご協力していただき、心より感謝申し上げます。ほとんどのお子様が小学部へ進学していただけることを嬉しく思っています。

この度卒園されますお子様の中には、ご帰国される方もいらっしゃるかと思いますが、新1年生として、各地の入学式に元気な姿で臨んでくれることを願っています。

令和元年度　ヒューストン日本語補習校卒業式、修了式　式辞に代えて

小学部、中学部を卒業される皆さん、又、高等部を修了される皆さん、ご卒業、またご修了おめでとうございます。

今年は、新型コロナウイルスの感染が広がり、予定していた卒業式、修了式ができませんでした。この晴れの参列者の中には、幼稚部から13年間、補習校に在籍し、学び続けてきたという高等部修了生もいます。補習校最後の授業を、共に迎えることが出来なかったことをほんとうに残念に思っていることでしょう。

さて、私が機会あるごとに申し上げているのは、現地校で英語による教育を受け、更に補習校で日本語での学びができるということの意味です。

今、我が国では、経済界を中心にグローバル化の波が急激に押し寄せています。それを受け、教育現場も文部科学省を筆頭に、グローバル化に対応するための人材育成に全力で取り組んでいます。しかし、グローバル化に対応する教育環境が整うまでには相当な期間を要することでしょう。

その点、このヒューストンで生活する皆さんはどうでしょう。日常的にグローバル化に対応できる教育環境の中で学ぶことが出来ています。重要なのは、その両方の学びを受け身で取り組むか、主体的に全力で取り組むかの違いです。

また、卒業、修了はある意味通過点であり、終わりではありません。次のステップへ向かうスタートです。明確な目標を持ち、その目標へ向かって地道な取り組みを進めることが重要です。決して成功ばかりを求めるのではなく、失敗することを恐れず、失敗したことを生かす『前三•後一』の歩みで、着実に目標に近づいていってくれることを願っています。

保護者の皆様方におかれましては、本校教育に対しご理解いただき、積極的にボランティア活動へのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

令和2年3月14日　ヒューストン日本語補習校　校長　井手登士昭

SOLIZE USA Corporation

畑田　健一 さん

1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

当社は、日本発のグローバルエンジニアリングカンパニーであるSOLIZE（ソライズ）株式会社の米国子会社です。1990年に黎明期にあった3次元CADと3Dプリンタ技術を核に創業して以来、時代ごとに最先端の技術を活用して、人と技術の両面からお客様をご支援させていただいております。米国では、エンジニア人材サービス（派遣・採用支援）と米国外拠点からの設計オフショア受託サービスなどを提供しています。2001年の事業開始から自動車メーカーやサプライヤのお客様が中心のため本社はミシガンですが、現在は全米7州にて事業を展開しており、建機メーカー様やIT企業様など幅広い業態のお客様にサービスを提供しています。この度、テキサス州オースティンでデジタル人材サービスを始めたことを契機にヒューストン商工会に参加させていただく運びとなりました。

2. ヒューストン／テキサス州の印象についてお聞かせください。

州外在住であるため生活者ではなく「よそ者」目線になりますが、ヒューストンは非常に多様性溢れる街という印象を持ちました。これは人種的な多様性はもちろんですが、アップタウンのような一部の洗練された都心部とのどかな郊外、そしてその中で様々な文化的側面が共存しているのも面白いと思います。ラテン文化に触れることができる大きなフリーマーケットがあり、一方ではフィギュアなど日本のサブカルチャーに触れることができるようなお店もある。この辺りはヒューストンという街の個性とも言えるような気がします。

食事についてもテキサスビーフやメキシカンフードが有名なのは知っていましたが、シーフードなども充実しているのが意外でした。しかも南部料理のエッセンスも取り入れているため、食の多様性も楽しむことができて羨ましいと思います。

3. その他、個人的な関心事（趣味等）についてお聞かせください。

趣味と言えるものではないと思いますが、暇があるとタブレットでオンラインチェスを楽しんでいます。特にミシガンの寒い季節は外に出ず引きこもりがちになりますので、余暇の過ごし方も自然と内向きになるような気がします。

週末の昼下がりなどはカウチに座り、タブレットを開いてコンピュータ相手に駒を動かしています。時々コーヒーをすすりながらじっと画面を眺めていると、飼っているネコがゆっくりとやってきて膝の上で眠りだすこともあります。そんなことをしていると自分がまるで南欧あたりで余生を過ごすお年寄りにでもなったような感覚になりますが、とにかく静かにゆっくりと暖かい季節を待ちます。きっとテキサスの方々にもお分かりいただける・・・わけないですね、これは。

北川＆イベート法律事務所

準会員　ジェームズ・イベート　弁護士

1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

弊所は、日本語でお役に立てるスタッフが常駐しており、米国内で多数の一流日系企業のクライアント様の法律顧問として信頼されております。クライアント様には、経験豊富な総合的ビジネス法務サービスと確かな結果をリーズナブルに提供させていただくことをお約束します。ビジネス弁護士及び相談役の立場から、訴訟、雇用法、契約、会社法、不動産、M&A、債権回収、無税再編成などに携わり、数多くの勝訴を勝ち取ってまいりました。その37年間の幅広いビジネス法務経験と、必勝法の提供に関して定評があります。裁判と仲裁の両方の経験を持つビジネス弁護士はわずか5%ですが、弊所の弁護士はその一員であり、勝訴の様子はThe Wall Street Journal、Chicago Tribune、Los Angeles Timesなどの各紙にて紹介されました。

私はカリフォルニア州、テキサス州、ジョージア州、ネバダ州、アラバマ州での弁護士資格に加え、カリフォルニア州の公認会計士資格も所有しております。日本には、およそ3年間住んでいました。旧文部省からの奨学金を受け、研修員として学んだ京都大学では、北川善太郎教授の論文「Doing Business In Japan」の作成に貢献しました。プライス・ウォーターハウス(ロサンゼルスの国際税務部門)や大阪のトーマツで活躍した経験もあります。私の持つ弁護士と公認会計士というユニークなスキルの組み合わせで、米国内で多数のクライアント様のビジネス訴訟や仲裁を良い結果に導いてまいりました。また、資産計画、遺言検認、遺言検認の訴訟においても、長く多岐にわたる経験を持っております。

北川リサ弁護士は、カリフォルニア州、ジョージア州、テキサス州、ニューヨーク州の弁護士資格を所有しております。東京大学での研修後、京都大学法学部にて修士号を取得しました。（アメリカ人弁護士卒業生は4人のみ）いくつかの大手国際法律事務所での経験を経て、27年前に自身の法律事務所を立ち上げました。近年では、全米アメリカ法曹協会の「雇用法」の部において、その特別メンバーとして選任され取り上げられました。また、日本テキサス経済サミットでスピーカーとして講演をしました。

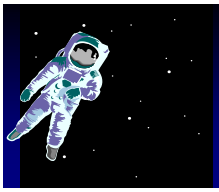
弊所は、7年前にテキサス州プレイノ市にオフィスを開設（予約制）しました。そして、テキサス州六者交流会、ダラス日本人会、ヒューストン日本商工会、オースティン日本コミュニティー及びその他のクラブや団体などと協賛し、寄付して活動しております。

2. ヒューストン／テキサス州の印象についてお聞かせください。

有名な日系銀行、エンジニアリング、エネルギー、科学、NASA、重工業などの強力な本部及び経営幹部が多数いることに感銘を受けました。ヒューストンは知性と優れた多様性があり、訪れてみるべき興味深い場所と様々な種類のレストランも沢山あります。

3. その他、個人的な関心事（趣味等）についてお聞かせください。

京都大学に留学して以来、相撲観戦が大好きです。また、野球観戦も好きで日本と米国の両国で観戦しました。趣味は、セーリングとゴルフと温泉巡りです。テキサス州六者交流会及びヒューストン日本商工会、ダラス日本人会とDJGAのゴルフ大会を楽しみにしております。私のゴルフスコアがもう少しボウリングスコアに似ていれば良かったのに、と思います。



第１回 宇宙セミナーの開催

例年、多くの商工会員の皆様にご参加頂いている宇宙セミナーを今年も開催しています。
今年最初となる第1回宇宙セミナー2020を2020年2月23日（日）にスペースセンターヒューストンにて開催いたしました。

第1回宇宙セミナー2020では、ご家族で力を合わせて宇宙飛行士に必要な資質・能力に挑戦する参加型イベント「君も宇宙飛行士！～最新の宇宙ステーションの状況もわかる！～」を行いました。当日は20家族70名の皆様（全員が宇宙セミナーに初めて参加される！）にご参加頂きました。

本参加型イベントは、NASAジョンソン宇宙センターの公式ビジターセンターである“スペースセンターヒューストン”のシルバームーン会議室にて 行いました。特別審査委員長はJAXAヒューストン駐在員事務所 阿部所長、司会は栗山駐在員にて進行しました。はじめに、「JAXAヒューストン駐在員事務所の仲間と仕事」と題して、赤城所長代理よりJAXAの全体概要、国際宇宙ステーションと「きぼう」日本実験棟、そしてヒューストン駐在員事務所が取り組む仕事と仲間（駐在員、宇宙飛行士、フライトサージャン）について紹介しました。また、国際宇宙ステーション（ISS）への長期滞在を予定している野口聡一（のぐちそういち）宇宙飛行士と星出彰彦（ほしであきひこ）宇宙飛行士についても紹介しました。当日は、駐在員4名、フライトサージャン2名に加えて、2017年12月から2018年6月までの168日間のISS長期滞在ミッションを実施した金井宣茂（かないのりしげ）宇宙飛行士も応援に駆けつけてくれました。金井宇宙飛行士を含む7名の自己紹介の後に、参加者の皆様に宇宙飛行士に必要な4つの能力「想像力」「知識力」「記憶力」「持続力」を試す問題に挑戦して頂きました。

「想像力」の問題では、らせん状のマス目に合わせて、制限時間内に「しりとり」でどれだけの言葉を当てはめられるかを競う課題に挑戦頂きました。複数ある細かなルールを守りながら、大人の知識力と子どもの柔軟な想像力のかけ合わせにより、たくさんの言葉でマス目が埋められました。驚く事に全てのマスを埋められたご家族もいらっしゃいました。

「知識力」の問題では、ISSに関する基礎知識の他、2018年9月に日本の輸送機「こうのとり」7号機でISSに運び、その後無事に地上に帰還した小型回収カプセルに関することや、国際宇宙ステーションへの長期滞在を予定している星出彰彦（ほしであきひこ）宇宙飛行士に関することなどを取り上げ、ISSと宇宙飛行士を知って頂く機会になりました。

「記憶力」の問題では、制限時間内に数字の羅列と、宇宙飛行士の顔写真を暗記して答えるという難易度の高いクイズでしたが、どのご家族も集中力を発揮し、答えを導き出して下さいました。

「持続力」は、折り紙が課題です。実際の宇宙飛行士選抜試験でも折鶴をひたすらおり続ける作業が課題となったことがありました。短い制限時間の中で何個折ることができるか、プレッシャーの中でも集中力を切らすことなく、真剣に取り組んで頂くことで、たくさんの折り紙ができあがりました。今年の課題は「スペースシャトル」「ねずみ（干支）」「いちまいぼし」でした。

4つの課題の後、今回は特別企画としてフライトサージャンの速水先生、樋口先生より宇宙飛行士が行う健康管理に関して紹介した後、金井宇宙飛行士も実際に取り組んだ帰還後のリハビリテーション運動の一部を参加者の皆様と一緒に行いました。本イベント終了後にもリハビリ運動にトライする方や、フライトサージャンに質問する様子等が見られ、参加者の皆様に興味を持って頂き大変嬉しく思いました。

その後、4つの課題の総合得点を発表し、上位2家族で決勝戦を行いました。決勝戦では、ISSでの船外活動（EVA: Extravehicular Activity）を模擬した「EVAロープトライアル」が出題されました。これは、トライアル参加者を“EVAを行う宇宙飛行士”ご家族を“地上管制官”と想定し、ISSの船外部品に見立てた部品を、地上管制官の指示の元に宇宙飛行士が決められたルールを守りながら順番に交換していく課題です。特に大事なルールは2点です。1点目は、船外活動中に手から部品が離れてしまうと、宇宙空間に浮遊してしまい二度と取りに行けないため、部品を取り外す場合は、必ずその前にロープを部品に取り付けて手が放れても部品が浮遊しない状態を作ること。2点目は、スタート／ゴール地点（実際の宇宙飛行士が船外に出るときに使用するエアロックを想定）から作業場所への移動の際に、慌てない・走らないこと。どちらのチームも、確実かつ迅速に作業を行い、減点なしで、三上さんご家族が優勝、赤堀さんご家族が準優勝となりました。

参加者の皆様からは、「JAXAの具体的な活動を知ることが出来て良かったです。」「家族みんなで課題に取り組んで楽しめました。」「国際宇宙ステーションや、宇宙開発の事が身近に知れて良かったです。」とご好評を頂きました。

今回の宇宙セミナーに駆けつけてくれた金井宣茂宇宙飛行士や、ISSに長期滞在予定の野口聡一宇宙飛行士や星出彰彦宇宙飛行士の活動状況は下記のウェブサイトでもご紹介しています。ISSで行われている宇宙実験やヒューストン駐在員事務所の最新情報なども下記のウェブサイトでご紹介しています。ぜひご覧頂き、みなさんも宇宙を身近に感じて下さい。

(文責：JAXA)

ISS・きぼう広報・情報センター：http://iss.jaxa.jp/

JAXAヒューストン駐在員事務所FBページ：
https://www.facebook.com/jaxaHouston/

新型コロナウイルスに関する情報

新型コロナウイルスによる感染が米国でも急速に拡大しております。状況は日々変化しておりますが、感染しないための基礎的な知識から、感染が疑われる場合の対処方法について、首相官邸や厚生労働省、ヒューストン市の記載内容を基にまとめました。 各社で既にいろいろな対応を取られていると思いますが、少しでもご参考になれば幸いです。自宅待機命令などが出ている場合には、各自治体の指示に従ってください。 （文責：総領事館）

情報収集

●在ヒューストン日本国総領事館ウェブサイト:当館発出の領事メールを始め，新型コロナウイルス関連情報が載っています。
https://www.houston.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00025.html

●外務省ホームページ海外安全情報：各国の感染状況、出入国に関する制限情報が載っています。https://www.anzen.mofa.go.jp/

●厚生労働省ホームページ：日本国内の新型コロナウイルスについての感染症対策やそれに付随する特例措置についての情報が載っています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

レベル1：自分でできること

◇こまめに石鹸で手を洗う。

ドアノブや階段の手すりなど様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性あり。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗う。

●正しい手の洗い方

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かす。

◇**アルコール消毒**を。

◇洗っていない手で目や鼻、口などを**触らない**。

◇**健康管理**…普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心掛け、免疫力を高めておく。

◇空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下する。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、**適切な湿度（50～60%）を保つ**。

レベル2：人との関わりで気を付けること

◇**咳エチケット**…感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻を押さえること。

対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離でおよそ2mとされています）が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、リスクが高い。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底する。

●咳エチケット

◇**避けるべき場所**…換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避ける。

（ヒューストン市内では、レストランからのテイクアウトはできるが、レストラン内で食事をとることはできない。（3月17日現在））

例：スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テントなど

レベル3：ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合

家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

●正しいマスクの着用

◇**部屋を分ける**

・個室が望ましい。食事や寝るときも別室で。

・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置したい。

・同じ部屋で寝るときは、頭の位置を互い違いに。

・ご本人は極力部屋から出ない。

・トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限に。

◇**感染者のお世話はできるだけ限られた方で。**

・心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者の世話をするのは避ける。

◇**マスクをつける**

・使用したマスクはほかの部屋に持ち出さない。

・マスクの表面には触れないように。

・マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外す。

・マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗う。（アルコール手指消毒剤でも可）

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換を。マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

◇**こまめに手を洗う。**

・こまめに石鹸で手を洗い、アルコール消毒を。

・洗っていない手で目や鼻、口などを触らない。

◇**定期的に換気する**

・共有スペースやほかの部屋も窓を開け放しにするなど換気をする。

◇**消毒と洗濯** ＜物に付着したウイルスはしばらく生存する！＞

・洗浄前のもの、特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しない。

洗浄するもの	洗浄方法	注意
ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など	薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤（主成分が**次亜塩素酸ナトリウム**（Sodium hypochlorite）のもの）で拭いた後、水拭きする。	家庭用塩素系漂白剤は、使用量の目安に従って薄めて使う。目安となる濃度：0.05%。製品の濃度が6%の 場合、水3Lに液を25ml
トイレや洗面所	**通常の家庭用洗剤**ですすぎ、**家庭用消毒剤**でこまめに消毒する。	
タオル、衣類、食器、箸・スプーン等	通常の洗濯や洗浄で良い。	感染者の使用したものを分けて洗う必要はない。
汚れたリネン、衣服の洗濯	一般的な家庭用洗剤で洗濯し、完全に乾かす。	体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつける。糞便からウイルスが検出されることがある。

◇**ゴミは密閉して捨てる**

・鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨てる。その後は直ちに石鹸で手を洗う。

◇**ご本人は外出を避ける**

＊ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状が あるときには、職場などに行かないでください。

レベル4：新型コロナウイルスに感染したら（ヒューストン市の対応）

新型コロナウイルス感染者と濃厚接触し、以下のような症状がみられる場合は、医療提供者（かかりつけ医や医療従事者）電話して症状と感染状況について伝える。

1. 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く。
2. 強いだるさや息苦しさがある。

＊重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため妊婦さんは、こうした状態が**2日程度続いたら**相談しましょう。

＊新型コロナウイルスの拡散が進行しているコミュニティの居住者であり、その症状を発症している場合は、医療提供者に連絡して症状を伝えてください。

＊医療提供者はあなたが検査を受ける必要があるかどうかを決定しますが、COVID-19の治療法はなく、軽度の病気の人は自宅待機してください。

皆様におかれては、連邦・州・地方保健当局が発信する情報や報道等により最新情報の把握とともに、引き続き感染予防に努めてください。なお、新型コロナウイルスの感染・疑いがある旨診断された場合は、当館領事班（713-652-2977）までご一報願います。

＜出典＞
https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000601720.pdf
https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html
http://www.houstontx.gov/health/Epidemiology/2019-nCoV.html

（イラスト：佐藤暁子）

新型コロナウイルス　ー企業対策ー

新型コロナウイルス感染症の対策について、商工会会員企業3社にアンケートに回答頂きました。ここではその一部をご紹介いたします。（全内容については商工会ウェブサイト「安全・危機管理」のページでご覧いただけます。）

	会員企業A	会員企業B	会員企業C
社員向けのガイドラインの作成	連邦当局及び地元自治体のガイドライン	ジェトロさんの情報やヒューストン行政関連の情報、法務、人事、トップで従業員ガイドラインを決めて、情報をアップデートしている。（3/20時点）	コロナウイルスの感染拡大を避けるための出張制限と、感染者が多い国から米国に帰国した際のセルフ検疫のガイドラインを作成した。（2/28時点）
社員の勤務形態	3/16-4/3の期間、最多で週4日自宅勤務とする（3/13時点） 4/3までフルタイムで全社員自宅勤務へと変更(3/18時点)	工場関連社員、または在宅勤務できない社員以外は基本は在宅勤務。一部工場関連社員でも時差出勤を導入。（3/20時点）	3/27まで全社員在宅勤務（3/16時点）
社員に感染者が出た場合	社員で感染者が出た場合及び社員の家族に感染者が出た場合、その社員はHRに連絡すること。感染者に接触した場合も同様とする(3/12時点) 感染と診断された場合は、直ちに家族も一緒に自主隔離とすること（3/18時点） オフィスを念入りに清掃・消毒（deep cleaning）	感染者がでた場合は工場は閉鎖せざる得なくなる。（3/20時点）	情報開示・エリアの消毒等を行う予定。
その他の予防措置	共有エリアに設置するハンドサニタイザー及びティッシュペーパーの数を増やした ビルの管理会社に共有エリアの清掃・消毒の依頼	社員用のコロナウイルス対策にてあらゆる予防措置を推奨している。（3/20時点）	ハンドサニタイザーを社員に配布。手洗い推奨。
ビジネス面で影響を受けている点	会議やコンファレンスの中止による情報収集・ネットワーク機会の喪失。自宅勤務の際の郵便物等、物理的なものの授受	工場従業員の出勤率や状況を心配している。勤務する社員用にEssential Businessレターを発行し、外出理由を求めらた場合は提示できるように対応。（3/24時点）	米国事務所に関しては、海外出張等を自粛している事もあり、従来通りの営業活動に制限が出ている。
課題や困った点	通常業務を行うため、ビデオ会議などITシステムの更なる活用が必要	駐在員帯同帯同家族、現地従業員のケア 在宅勤務に対応できるITシステムの導入	駐在員、帯同家族、現地従業員のケア
良い結果や改善点	BCP（事業継続計画）のレビュー及び自宅勤務の際の課題を洗い出す良い機会となっている	ZOOMや電話会議にて各チーム間の情報共有している。（3/24時点）	Skypeミーティングなど、意識的にチームでコミュニケーションを取るようにしている。

新型コロナウイルス　用語集①　by ガルフ編集委員

- **COVID-19**　：新型コロナウイルス感染症
- **Stay-at-home order**　：外出禁止令、Shelter-in-place order （屋内退避勧告）はどんな理由であれ外出を禁止する事で、必要な外出が可能なStay-at-homeよりも厳しい措置である。それに関連してLockdown、これは辞書では「危機的状況下で人々が建物や空間に自由に出入りできない状態」、「都市封鎖」と訳されているが実生活上では「行動規制」の方が近い。狙いは外出を控えてウイルスの拡散を防ぐ事である。
- **Social distancing**　：これは感染予防戦略を示す言葉で「感染拡大を防ぐために他人と物理的な距離を取る事」。
- **Endemic**　：一定の地域内（病院や病棟など比較的狭い範囲など）において感染症などの疾患が恒常的に発生している状況。
- **Epidemic**　：通常の予測を超えた感染症などの罹患が一定期間、一定の地域で急増する状況、流行。
- **Outbreak**　：爆発的患者急増、エピデミックと比べて地理的に小さな範囲内で感染者が予想より多く発生する事。
- **Pandemic**　：エピデミックとなった疾患が一定の地域を超えた広範囲で同時に流行する状況。
- **Incubation Period**　：潜伏期間、新型コロナウイルスの潜伏期間が1～14日で平均5.8日と報告されていることからSelf-Quarantine（自主隔離）は感染源となる可能性のある人が症状のあるなしに関わらず2週間自主的に隔離し行動を制限する事。
- **Presumptive positive**　：推定陽性、これは公的施設の検査結果で陽性だがCDC（アメリカ疾病予防管理センター）
- **Weak positive**　：弱陽性、陽性でも低レベルのウイルスしか検出されない場合。

＊他にも役立つ用語を商工会HPに掲載していますのでご覧下さい。

他団体便り

Tiger Ball

去る3月6日にアジア協会テキサスセンター主催による毎年恒例のタイガー・ボールが開催されました。タイガー・ボールは、所謂チャリティ・イベントGALAでアジア協会テキサスセンターの活動を支える貴重な資金の源となっています。皆さまアジア協会の名前は聞いたことあると思いますが、はじめにアジア協会ってどんな団体なのか紹介させていただきます。アジア協会はロックフェラー3世によってアジアに対する深い理解を礎に1956年に設立された非営利団体です。また、ヒューストンにあるアジア協会テキサスセンターは1979年にバーバラ・ブッシュ並びに、もと外交官のロイ・ハフィングトンによって設立されました。海外では、香港、オーストラリア、インド、日本、韓国、フィリピンそしてスイスに、米国内ではヒューストン、ロスアンゼルス、サンフランシスコ、ワシントンDC、そしてニューヨークに事務所がありますが、その中でもニューヨーク、香港、ヒューストンが拠点となり活発な文化交流活動をしております。アジア協会テキサスセンターはミュージアム・ディストリクトにビルを構えていますが、アート好きな方はご存知の通り、同センターのビルはニューヨーク近代美術館(MOMA)を手掛けた日本が誇る建築家の谷口吉生氏のデザインによるもので2012年に建設されております。

北米三菱商事とアジア協会テキサスセンターとの関係は深く、米国三菱商事は毎年Japan Seriesと題してアジア協会テキサスセンターが催す日本文化展のスポンサーをし、日本文化のプレゼンスを向上させるべく貢献をさせていただいております。そのような中、毎年タイガー・ボールにはスポンサーの1社として参加をさせていただいております。

タイガー・ボールは毎年アジア各国、またアジアにゆかりの深い人物をテーマに開催されておりますが、今年は「Tiger Ball 2020 : Celebrating The Elegance of Japan」と題しオリンピックを控える日本がテーマとなり、盛大に開催されました。その後、COVID-19の影響で日本でのオリンピック開催が危ぶまれましたが、ひとまず、中止でなく延期となったことで先行きを見守りたいです。

さてここからはタイガー・ボールに参加した際の感想を皆さまにお伝えしたいと思います。本年度の参加者数は過去最大の725人となり、当時COVID-19がアジアで蔓延していたにも関わらず、アジアに対する偏見を吹き飛ばすが如く、盛大に開催されました。参加者のほとんどがアジア系と思われるかもしれませんが、実は半分程が西欧系の参加者で、まさにインターナショナルな祭典です。もちろん、国際結婚のカップルも多く参加しています。

開催が金曜日であったので、多くの参加者が会社から直接来るのだろうと思いきや、年に1度の大イベントとあって、わが社社員含め、午後早々に会社を退社していました。案内状を見ると“Black Tie or International Dress” “Valet parking available” と書いてあります。さすがに会社で民族衣装を纏うことは憚れるので、帰らざるを得ない参加者も多かったのではないでしょうか。いざ、UBERに乗って会場に向かうのですが、遠くからサーチライトが何本も夜空に向かって伸びているのが見えます。ひと昔前に“ザ・ベストテン”という歌番組がありましたが、まさに、そのオープニングを連想させる光景です。今日は木曜日ではなく金曜日だったなと思いながら、頭の中に例のイントロが流れてきます。その光に誘われるがまま、またUBERドライバーも何事かと思った様子で到着。さすがに725人の参加者を受け入れるべく、周りの道路は封鎖され、アルバイトの警察官が数人がかりで自動車の誘導をしています。言わずもがな、ビルの前には超高級車だけを選りすぐったのかと思うくらいに参加者の自動車が並べられ、これでもかとプレッシャーをかけてきます。ビルに入り、レジストレーションを済ませたのちに目に入るのは、艶やかな桜をモチーフとした装飾です。セレブの強いオーラを発する参加者たちがここぞとばかりにカメラのファインダー越しにポーズを決める隣には毎年恒例のサイレントオークションの陳列がされています。本年度は日本がテーマである事から、“ベネッセアート直島の3日間のプライベートツアー”、“福島総領事公邸で公邸シェフがアレンジの夕食を堪能-8名様”などなと、その他ゴージャスな品目が並ぶ、到底一般庶民には手が届かぬ、まさにonce in a life timeとも言えるラインアップです。これらサイレントオークション並びに参加チケットの購入を通じて今回なんと$1.34millionもの資金が集まったとのこと。これをもとに今後150にも及ぶ展示、イベント活動が予定され、アジア文化の啓蒙、教育活動に費やされるとのことです。

さて、ビル内のバーでほろ酔いとなった参加者たちは、夕食をとるべく屋外駐車場に設営された巨大テント特設会場へ。サーチライトが空を舞い、和太鼓が鳴り響く中、背筋をピンと伸ばしてレッドカーペットを堂々と歩いていきます。特設会場内には日本文化が際立つ艶やかな装飾が施され、天井には巨大な折鶴が舞い、ダイニングテーブルには、壮大な活け花が添えられています。食事は和牛のたたき、ギンダラの味噌漬け、カボチャのタンバルなどなど和のテーストを出すべくCity Kitchenが頑張ってくれました。

続いては、今回のHonoraryであるLynn Wyatt と以下のタイガーボールのチェアメンバーが壇上へ。－ Kathy and Marty Goossen、Akemi and Yasuhiko Saitoh、Kathy and Glen Yoshiaki Gondo、Wendy and Jeff Hines、Stephanie and Frank Tsuru、Brenda and Marc Watts、Donna Fujimoto Cole、Shota Kondo 、一人ひとりの名前が呼ばれ、わが社の支店長がステージに上がったところで、私も桜となって手が痛くなる程の拍手で盛り上げました。テンションが上がったところで、ビルに戻って最後は、これまた恒例のダンスタイム。参加者それぞれ、日ごろのストレス解消でさらにテンションアップしています。こちらでは、日本と違って結婚式、ホリデーパーティー等々でもダンスで盛り上がるのをよく見かけますね。今回は日本がテーマでしたが、ダンスホールに日本人の姿はありませんでした。着物でダンスはうまく踊れないのでしょう。
Go ZUMBA!

もっと写真を見たい方は以下ウェブサイトへどうぞ。
https://asiasociety.org/texas/proceeds-top-134-million-asia-societys-2020-tiger-ball-celebrating-elegance-japan

文責: 米国三菱商事 嶋田暢一

駐妻のヒューストン日記

187回　有田聡子 さん

2018年4月に夫が赴任、私と子ども3人（当時小6、小4、年中）は7月に引越してきました。初めての転勤、初めての駐在です。

こちらでの生活が始まってみると言葉の壁だけでなく文化の違いに驚かされる日々でした。エレメンタリーではスナックタイムにまずビックリ。「ブザーが鳴るとクラスメイトがお菓子を食べ始める。授業はそのまま続行する。」「??」。飲食に関する考え方も違います。「先生がちょっと待っててねといなくなった後、コーヒーとチョコレートを持って戻ってきた。」「図書室でバナナを食べながら歩いている先生がいた。」「???」。自分の教室を持ち自分仕様にコーディネートし、ドリンク片手にリラックスした様子の先生達。イベントではパジャマを着たり髪の毛を盛って染めたりと、日本の先生とはずいぶん違います。

言葉や文化の違いによるストレスにはやはり美味しいものを食べて元気を出そうと、引越してきた当初はよく外食をしました。日本では馴染みのない国のレストランで、写真のないメニューと格闘しながら初めての味を食べるのは好奇心も刺激されて今でも楽しいひと時です。様々な国のレストランやスーパーがあるので、地中海・中近東系スーパーのデリでお惣菜を購入したり、南米出身の友人お薦めのデリで、注文してから作ってくれる熱々のエンパナーダを食べた後、お香の香り漂うインド系スーパーで見慣れない野菜や調味料を購入、店員さんに食べ方を教えてもらって家で料理してみたりと、世界味巡りをするのも楽しいです。

家の庭に来るリスや美しい姿・鳴き声の様々な鳥にも癒されます。追いかけっこをしたりドングリをかじるリスは見飽きることがなく、通学路ではカメ、運が良ければウサギに会えることも。水鳥の子育ての季節は連日のように池に行き、かわいいヒナを抱いて遊びました。

小学校5年生の日本の社会科では領土について学ぶのですが、現地校で日々、中国・韓国・ロシア出身の友達と過ごしながら「北方領土はロシア連邦が不法に占領しています」「竹島は韓国が不法に占領しています」「尖閣諸島は中国がその領有を主張しています」といった領土問題を学ぶのは子どもにとって複雑な気持ちのようでした。個人の関係と国同士の問題は分けて考えなければならないことは、日本で学んでいたら気づけないことでした。

英語が不自由な人の存在が前提になっている社会を経験できるのも有り難く、また興味深いです。アメリカの中でも地域によって差があるのかもしれませんが、子どもは学校でサポートが受けられ、ESL生徒の親の為の英語教室や情報提供（ESL支援プログラムの説明や、家での勉強のサポートの方法、親の就職支援）なども充実しています。日本も移民受け入れに舵を切ったのですから、労働者やその家族が生活しやすいよう支援していかなければならないと思いますが実態はどうなのでしょう。一個人としては、日本に戻ったら、日本語を母国語としない方の不完全な日本語に寛容でありたいと思います。

最後に、私の住むケイティーでのイベントを紹介したいと思います。男子体操国際大会が毎年1月にケイティーで開催されているのをご存知でしょうか?正式名は『ヒューストン国際ジュニア大会（リッキーカップ）』といって、日本選手（高校生＝将来のオリンピック選手候補達）が出場します。日本人選手が断トツに強く、今年も日本が団体・個人総合とも金メダルを獲得、種目別でもメダルラッシュでした。すばらしい技を間近で見ることができ、金メダル授与の度に君が代を斉唱します。日本人の応援は限られており、選手やコーチ陣が御礼に来てくれました。もしご興味がございましたら、ぜひ応援に行ってみてください。

ピーカンキッズ活動報告 ～あそぼーかい～

3月の「あそぼーかい」は3月6日（金）と7日（土）に開催されました。春らしい暖かな日で元気な子どもたちが遊びに来てくれました。3月3日は過ぎていましたが、テーマは雛祭り。雛祭りにちなんだ紙芝居や、歌、工作を楽しみました。

●はじまりのあいさつ

お姉さんの挨拶から始まり、あそぼーかいマスコットキャラクターのトラお君トラ子ちゃんと一緒に雛祭りについて話しました。雛祭りには何を食べたかな?と訊くと「ひなあられ」「ちらし寿司」と元気よく答えてくれました。

●からだ遊び「キャベツのなかから」

暖かくなって活動的になった青虫の気分になったつもりで、音楽に合わせて手を動かしながら歌いました。一本ずつ指を出すのが難しいですが楽しそうにやってくれました。

●紙しばい「おひなさまがうまれたよ」

ねずみのネズ君とミーちゃんが手作りの雛人形を作ろうと、にわとりのお母さんに卵を分けてもらい折り紙を使って工作するお話です。最後にあっと驚く事が起きて、みんなビックリしたり大喜びしたり、色々な反応をしていました。

●今月のうた「うれしいひなまつり」

やはり雛祭りと言ったらこの歌!という事で、みんなで一緒に歌いました。正面に飾ってある雛人形のタペストリーを見ながら、ゆったりした音楽に合わせて歌うと、優しい気持ちになりました。

●3月のお誕生会

今月もお誕生日をみんなでお祝いしました。手作りのメダルをプレゼントして、ハッピーバースデーの歌を歌いました。雛人形のタペストリーの前で親子で写真も撮りました。

●工作「おひな様を作ろう」

紙皿に並んだ折り紙のお内裏様とお雛様をお渡しし、それぞれがクレヨンで可愛らしくお顔を書きいれました。

おしまいに、図書館内に飾った雛人形の前で全員で親子記念撮影をしました。

初めてのお子さまもお待ちしております。「あそぼーかい」は月に2回、平日1回と土曜日1回開催しています。三水会センターのキッズルームへどうぞお気軽にお越し下さい。尚、5月の開催はコロナ感染拡大の状況によっては中止になる場合もございます。中止の場合はヒューストンなびでお知らせ致します。

ピーカンキッズ今後の開催予定

＜あそぼーかい＞
5月8日（金）10時30分～　中止の可能性有り
5月9日（土）　9時30分～　中止の可能性有り

＜読み聞かせの会＞
未定

＊変更がある場合もございます。三水会センター内のポスターやコミュニティーサイト：ヒューストンなび＜hounavi.us＞でもご確認ください。

＊スタッフは随時募集中です。ご興味をお持ちの方やお問い合わせは、下記アドレスまでご連絡ください。お待ちしております。

あそぼーかい　mama.asobokai@gmail.com
読み聞かせの会　houstonyomikikase@gmail.com

連載

テキサス・メディカルセンター最前線

このページでは医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターの
ドクターにリレー方式でご登場頂き、健康と医療についてお話して頂きます。

前回の吉濱陽平先生から腎臓内科がご専門の三瀬広記先生にバトンが移りました。

第186回

透析医療における糖尿病腎症の問題点と新規バイオマーカー

医師　(MD Anderson Cancer Center, Nephrology Section, リサーチフェロー)　**三瀬広記**

皆さんこんにちは。桃やマスカットで有名な岡山県から、昨年研究留学のためやってきました三瀬広記と申します。日本では、主に腎臓内科として透析医療を含めた腎臓病に関わる診療に携わっておりました。私は、日本にいた頃から9年ほど糖尿病腎症という腎臓病の研究を行っており、こちらの研究室でも引き続きこの研究テーマに取り組んでいます。私がこの病気を自分の生涯の研究テーマにしようと思った背景には、日本における透析医療の現状などがあります。今回は日本の透析医療における糖尿病腎症の位置づけと問題点、及び糖尿病腎症の悪化を予測する新規バイオマーカーについてお話します。

【糖尿病腎症とは】

糖尿病腎症とは、糖尿病網膜症や糖尿病神経障害と並ぶ糖尿病の3大合併症の1つで、典型的には糖尿病の血糖管理が悪く高血糖が続くことで腎臓がダメージを受け、尿に蛋白が漏れたり腎臓の機能が悪くなった状態を指します。ところが、近年では糖尿病患者さんが持つ他の問題点、例えば高血圧や高コレステロール血症、加齢などが腎臓へのダメージを加速させたり多彩な臨床像へと導くことが指摘されており、我々医師としてはただ血糖を良くするだけでは不十分であることが認識されています。

【透析医療における糖尿病腎症の問題点】

「透析」という言葉を一度は耳にしたことがある人が多いと思いますが、これは透析機器に腎臓の代わりの仕事を行ってもらう行為を指します。細かくは血液透析と腹膜透析の2つに分かれますが、週3回病院に通院して4時間ほど横になっている間に、機械が腎臓の代わりをして血液をきれいにしてくれる、というのが前者の血液透析であり、日本では透析が必要な人の9割以上が血液透析を行っていると認識していただいて結構です。では、どういう人に透析が必要になるかと言いますと、一般には、腎臓病が進行し、腎臓の機能が5~8%程度になった場合に考慮されます。また、この透析が考慮されるような段階になった腎臓の状態を「末期腎不全」と言いますが、末期腎不全に至り透析が開始となる腎臓病の中で最も大きな割合を占めるのが糖尿病腎症です。言い換えれば、透析の原因の第一位は糖尿病腎症ということです。糖尿病の患者さんは合併症を持っている方が多く、インスリン治療を含めた糖尿病の治療のみならず、これら合併症に対する治療や通院など日々の負担は多いことが知られております。このような患者さんが透析に至ると、上述の通り週3回、4時間の通院を強いられ生活の質(QOL：Quality of life)は更に下がってしまいます。従って糖尿病患者さんのQOLを保つためには、腎臓が悪くなり透析に至らないように管理・治療することが重要になってくるわけです。

更に医療経済的な面からも、糖尿病腎症による透析患者数を減らすことは重要視されています。近年の糖尿病に対する新規治療薬の登場により、糖尿病腎症によって透析が開始となる人の数は、日本では右肩上がりから横ばい推移に転じたと言われていますが、未だその数は年間1万6000人にも至ります。更に、糖尿病腎症によって透析を継続している人の数は毎年3000人ずつ増加しています。日本での1人当たりの年間透析医療費が概算で500万円かかるとすると、毎年150億円の医療費増加を招いていることになり、これらの殆どが国民の税金から支払われています。従って、現状の糖尿病腎症による透析導入者数横ばいという結果は、まだ十分なものではなく、「減少」させていかなければいけないのです。このような糖尿病腎症の透析医療に与える影響の大きさや問題点は欧米アジア諸国でも共通しており、糖尿病腎症を治す、進行させないということを目指し新規治療薬の開発につながる基礎的研究を推進することが求められています。

今現在、糖尿病腎症を劇的に治すような治療薬は存在しません。私を含め多くの研究者たちが、おそらくこの共通の目標の元、日々研究に取り組んでいると思いますが、臨床の現場では画期的治療薬が出るのを何もせずに待っているわけではありません。将来腎臓が悪くなりやすい人を早い段階で見つけて、今できる限りの治療や指導をしっかり行うことが重要になってくるわけです。そして、早い段階でのハイリスク群を見つけるためには、新規バイオマーカーが必要となります。

【糖尿病腎症の新規バイオマーカー】

私が所属する岡山大学病院を含めた岡山県内8施設の多施設共同研究(U-CARE研究)では、糖尿病腎症の新規バイオマーカーとして「糖鎖」に注目した研究を行っています。糖鎖とは、生体においてさまざまな役割を担っている重要な物質ですが、構造が複雑であるためその測定が困難で、腎臓病や糖尿病の患者における糖鎖の研究は進んでいませんでした。ところが、共同研究者であるグライコテクニカ社の開発したレクチンアレイという測定キットにより、尿1滴（20マイクロリットル）を用いるだけで、多くの患者の血液や尿中の複数の糖鎖量を短期間で測定できるようになりました。私たちの研究チームは、特に血液中より尿中の糖鎖量が糖尿病腎症の悪化に重要であることを見出し、U-CARE研究に参加した糖尿病患者の尿中糖鎖を網羅的に解析しました。その結果、将来腎臓の機能が悪くなる人では、特定の尿中糖鎖量が大きく異なっていることを発見しました。更に、これまでに知られているアルブミン尿などのバイオマーカーにこれら尿中糖鎖というバイオマーカーを加えることで、これまでより正確に腎機能悪化を予測できることを報告し、これらの結果は世界各国のメディアや記事で取り上げていただきました。尿中糖鎖量は、腎臓の組織における糖鎖の違いを反映している可能性があり、尿中糖鎖の更なる研究が糖尿病腎症の新たな治療ターゲットにつながることが期待されています。

以上、透析医療における糖尿病腎症の問題点と新規バイオマーカーについて述べさせていただきました。私の研究の目標は、目の前の糖尿病腎症の患者さんが「先生に腎臓を治してもらえた」と実感できるような医療を提供することです。そのためには、現状の最良の医療を日々学ぶことが当然必要となりますが、同時により良い治療薬の開発につながる研究も必要と考えます。ヒューストンでの経験や知識を帰国後の日本での研究にも繋げられるよう日々頑張りたいと思っています。

次回は外科が専門の伊達健治朗先生です。現在、MD Anderson Cancer Centerですい臓がんの研究を行っております。彼とは高校時代の同級生で、卒業以来、偶然にもこの地で再会するとは思ってもいませんでした。伊達先生の記事を楽しみにしております。

他団体便り　ハーグ条約セミナー開催

2020年3月7日に、三水会センター会議室において、「注意！子供を日本に連れて帰る前に～ハーグ条約～」と題する講演を行いました。同講演では、ハーグ条約の枠組み、日本の中央当局や在外公館で受けられる支援内容、日本の裁判所での返還手続の仕組みなどについて説明しました。その後、質疑応答が行われ、強制執行、裁判での審理の方法等の質問がありました。

主催団体: 外務省領事局ハーグ条約室・在ヒューストン日本国総領事館
講師: 外務省領事局ハーグ条約室課長補佐 村田つかさ
（当日は新型コロナウイルス感染予防対策のため眞下在ヒューストン日本国総領事館領事が会場で説明を行い、村田補佐はFacetimeで質疑応答に回答しました）

●ハーグ条約のポイント

ハーグ条約で定められていることは大きく分けて2つあります。1つは、子どもの返還についてです。一方の親により、もう一方の親の同意を得ないまま国外に連れ去られたり、留め置かれたりしている子どもを、元々住んでいた国に返すための国際協力の枠組みが定められています。2つ目は、子どもとの面会交流です。

別々の国にいる親と子どもの面会交流の機会を確保するための国際協力の枠組みが定められています。この条約は、その子どもがどちらの親と暮らし、育てられるのかなど、親権または監護権について定めるものではなく、子どもが元々住んでいた国に戻ってから親権または監護権についての手続が行われるのが、子どもの利益にかなうとの基本的考え方に立っています。残された親や外国にいる子どもと会えない親は、各国が指定した中央当局に援助申請をし、認められれば、中央当局から援助を受けることができます。日本では外務省が、アメリカでは国務省が中央当局の役割を担っています。

●どのような場合に条約の対象になるの？

中央当局の援助を受けるための条件には以下のようなものがあります。

①子どもの年齢が16歳未満であること。②子どもが元々住んでいた国と、移動した先の国が条約の締約国であること。③（子どもの返還を求める場合）子どもが元々住んでいた国の法律に基づき、残された親が子どもを監護する権利を持っており、その権利が侵害されていること。（例：子どもを監護する権利を持っている親の同意がないのに、もう一方の親が子どもを黙って国外に移動させるなど。）、④（子どもとの面会交流を求める場合）子どもが住んでいた国の法律上は、残された親が子どもと面会交流することができるが、実際にはその面会ができないでいることです。

例えば、①子どもは7歳、②子どもが元々住んでいた国はアメリカ、移動した先の国は日本であり、どちらも条約の締約国、③両親はまだ離婚の手続等を行っておらず、どちらの親も子どもを監護する権利を持っている、④残された親は子どもの日本への移動に同意していない場合、残された親はハーグ条約に基づき中央当局から援助を受けることができます。なお、ハーグ条約には、両親や子どもの国籍に関する規定はありません。また、条約で定めているのは、国境を越えて子どもが移動した／子どもと会えないケースになっていますので、国内事案（例えば、米国のカリフォルニア州からテキサス州に子どもが連れ去られたなど）には、ハーグ条約は適用されません。

●ハーグ条約についてよくある質問（3月号掲載の質問に対する回答です）

Q1: どのような場合にハーグ条約に基づいて子の返還を請求できますか？
A1:16歳未満の子どもが、監護権を侵害する形で、それまで住んでいたハーグ条約の締約国から他の締約国に不法に連れ去られ又は留置された場合に（両国は連れ去り等の時点で締約国である必要があります。）、ハーグ条約に基づいて子どもの返還を求めることができます。

Q2: 日本へ子どもを連れて帰りたいのですが、再度元の居住国に戻った場合逮捕される危険性はあるのでしょうか？
A2: 国によっては、他の親権者の同意なく子どもを国外へ連れ出すことが誘拐罪等に問われ、逮捕されることもあります（米、英、仏、豪等）。そのようなことが起きないよう子どもを連れて日本に帰ることを希望する場合は、まず現地の弁護士等に相談してください。

Q3: 家庭内での問題を抱えている方に対して在外公館はどのような支援をしてくれるのでしょうか？
A3:　在外公館は、相談に応じ、解決方法について一緒に考えます（相談を受けた際には、相談記録を作成しています。要請があれば相談記録を相談者に提供します。ただし、相談記録が裁判での有力な証拠になるとは限りません。）。また、①家族法や渉外民事専門の弁護士（可能な場合には日本語が通じる弁護士）、通訳・翻訳者、調停機関、面会交流支援機関、DV被害者支援団体等の紹介、②家族問題等に関する現地の窓口・支援機関の情報提供をします。詳しくは、お住まいの地域の在外公館にお問い合わせください。

Q4: 日本の中央当局は子どもの連れ去り問題の友好的な解決を実現するためにどのような支援をしてくれるのでしょうか？
A4: 日本の中央当局では、当事者間の連絡の仲介、外務省の費用負担による裁判外紛争解決手続（ADR）機関の紹介、弁護士紹介制度の案内、面会交流支援機関の紹介等の支援を行います。また、経済的な困難を抱えた方は、弁護士費用等の貸付制度である民事法律扶助制度も利用できます。

Q5: 日本の中央当局は、子どもを連れ去られた親や子どもとの面会交流を妨げられている親にのみ支援をするのですか？
A5:　日本の中央当局は、子どもの利益を最優先に、中立的な立場から、両当事者に対して支援を行います。

子どもとの移動やハーグ条約について相談したい場合、ハーグ条約に関しご質問等ありましたら、外務省ハーグ条約室までご連絡ください。

電 話：+81 (0)3-5501-8466（平日9～17時）（日本時間）
メール：hagueconventionjapan@mofa.go.jp
URL：https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/hague/index.html
（文責：外務省ハーグ条約室）

古本市（商工会主催）

本年度初回の古本市を2月29日（土）にボランティアの皆様や事務局のご協力により、三水会センター会議室にて、無事開催することができました。

毎回一番の人気セクションである絵本や児童書は、以前は不足しておりましたが、多くの方に三水会センターの回収箱へご寄付いただいたおかげで、会場スペースの4分の1の広さまで拡大することができました。小さなお子様も見て触って選べるよう低めの丸テーブルに絵本を配置するなど、ディスプレイ方法にも工夫を凝らし、前回にはなかった趣向や発想を盛り込むことができました。今回の古本市にも、ヒューストン日本商工会より寄付を受けた Clements High School の学生さんがボランティアに駆けつけてくれました。

古本市当日は164人もの多くの方々にご来場いただき、この度の収益金は$1,050.00、$33.00の寄付と合わせて$1,083.00となりました。収益金はお助けマップ、あそぼー会や絵本読み聞かせ会で使用しているキッズルームの設備、ショーイングジャパンの運営や活動、図書館を充実させるための備品購入に充てる予定です。

古本市は、おかげさまで毎年恒例の商工会の行事となりました。ご来場いただいた皆様、ボランティアの皆様、また貴重な本をご寄付いただいた皆様には、この場をお借りして心よりお礼を申し上げます。次回の古本市も、引き続き皆様にご期待いただけるより充実したイベントになるよう、色々な工夫を取り入れて、ボランティアの方々と準備してまいります。今回の古本市についてお気づきの点などがございましたら、今後の参考にさせていただきますので是非ご連絡ください。

連絡先：商工会事務局　sansuikai@jbahouston.org
（文責：生活・情報委員長　根本真樹子）

お家で楽しく！－お助けマップより－

ヒューストン日本商工会「**お助けマップ**」のWebサイトをご存知でしょうか。
ボランティアスタッフの体験を元に、レストランやその他の生活情報、ブログ等を率直な感想と共に掲載しています。
www.jbahoustonotasukemap.com

テキサス各地で自宅待機令が出されて以来緊張感が高まっていますが、自宅でのおこもり生活は如何でしょうか。身近なところでは、スマホアプリを使ったESLが新たに始まったり、子供の宿題をオンラインで提出したりと、いつもより頭はお疲れモード。逆に体は全く疲れず、いつも以上に運動不足気味です。某NASAの元宇宙飛行士の方が、「いつになったら終わるのか分からない中で、予想通りになるものが必要。とにかく日課を決めること。決まった時間に起き、決まった時間に眠ること」と仰られていました。また毎日の適度な運動も、体だけでなく心の健康にも役立つとか。メンタルヘルス対策の必要性は、皆様もご存知ですよね。我が家も“朝夕家族で散歩に出かけています！”という方にインスパイアされ、在宅勤務の夫を引き連れて、涼しい時間を選んで散歩に出ています（Social distance 6フィートを保ちつつ）。こんな時でも知らない人同士で「Hi !」と声を掛け合う現地の人の生活習慣に、ちょっとだけ胸が熱くなったりもしています。

さて、ただでさえ戸惑うことの多い海外生活ですが、先が見えづらい今、疲れをより感じている方も多くいらっしゃるでしょう。そんな時だからこそできる、『お家おこもり術』を紹介します。最近はスマホやパソコンさえあれば、アプリを通して離れているお友達とパーティーもできてしまう時代。利用できるものは利用して、寂しさを吹き飛ばしましょう！

お助けマップのブログ内では「見る/学ぶ ・ 作る ・ 遊ぶ ・ 動く」の4つのカテゴリーに分けています。今回はその中の「学ぶ」と「動く」から一部をピックアップしました。

～学ぶ～

子供の勉強ツール・便利ツールを列挙でご紹介

- ・学研オンライン授業　https://gakken-ep.jp/extra/yasamaru_shogaku_mov/
- ・ちびむすドリル　https://happylilac.net/syogaku.html
- ・おうち学校　https://kids.yahoo.co.jp/study/ouchigakkou/
- ・Scholastic Learn At Home
  https://classroommagazines.scholastic.com/support/learnathome.html

～動く～

どうしても運動不足になりがちなおこもり生活。暇だからかストレスなのか、ずっと食べているような気もする…。そんな時はお家でも身体を動かしてストレスを発散させましょう！

- ・Lifetime fitness
  https://my.lifetime.life/lp/video-workouts.html?icmp=od- vid-eo&section=healthy
  良質なサービスに定評のミネソタ発大手フィットネスクラブ。一時閉鎖中の今は、人気のクラスを On demand にて配信中！メンバーでない方もご心配なく。動画はすべての人に公開されています。
- ・Yoga works　https://www.yogaworks.com/classes/live/
  ヒューストニアンお馴染みのYogaスタジオ。こちらはレッスンをライブストリーム中！インストラクターの先生の自宅!?からと思われる動画はライブ感満載。無料トライアル期間は14日間なので、ご利用の際はお気を付けください。

その他、ボランティアスタッフが独断と偏見で選んだお勧め動画や、HEBでも買えるお勧めボードゲームのご紹介も。続きはお助けマップWebサイトのブログ記事を是非ご覧ください。
https://www.jbahoustonotasukemap.com/blog#

お助けマップブログQRコード

お助けマップボランティアスタッフ一同、皆様のおこもり生活が少しでも快適なものとなりますよう願っております。

新型コロナウイルス感染拡大による商工会関連インベント開催日程変更情報

当初の開催予定日	イベント・会議	変更内容
4/12	ソフトボール大会	5/25の予備日から、7/4(Independence Day)への変更を検討中
4/15	4月度常任委員会	4/28へ延期し、一部の理事委員を除き、Web＆電話会議とすることを検討中
4/15	Executive Coaching 定例講演会	無期延期
5/1	Japan Festival Concert	9/18 もしくは 9/19への延期を検討中
5/2 & 5/3	Japan Festival	9月へ延期
5/17	ピクニック	9月後半への延期を検討中
5/31	テキサス会「総領事杯」ゴルフ	7－8月への延期を検討中

注：上記の変更内容は3月20日現在に基づいており、今後のCOVID-19の感染状況によって後日さらに調整を行う予定です。

編　集　後　記

2007年から、ガルフの編集委員として参加させて頂いていますが実働は乏しく、ほとんど『幽霊編集委員』の私にも関わらず、今回2度目の編集後記担当の大役を仰せつかりました。

これを書いているのは3月31日、強制的なCurfewではないものの、トランプ大統領により自粛要請が4月末まで延長されたばかり。岡山からアメリカに移住し今年で23年目、2008年9月のハリケーンアイクのCurfew（午後6時以降の外出禁止）を初めて経験したのがまだ記憶に新しい中、今回は新型コロナウイルスの未曾有の感染拡大により、全世界がその恐怖におびやかされ東京オリンピックやイベントの延期や中止、レストラン内での飲食禁止、渡航禁止他、今までに一度も経験した事がないこの状況に日々不安が募るばかりです。今迄、普通にしていた知人との外食も2週間前から全く出来なくなりそれはまだしも、世界中を危機的状況に追い込んでいるこの感染症を恨めしく思います。このガルフを皆様が読まれる4月中旬頃には、今より少しでも状況が落ち着いている事を心から願うばかりです。Stay strong and we will get through this.

（カーシュナック久美子）

ガルフストリームは毎月１５日発行です。
編集委員および投稿募集中！
問い合わせ先：info@jbahouston.org
ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

発　　行：ヒューストン日本商工会
発行責任者：白岩良浩
編集委員長：松澤進一
構成・編集：ガルフストリーム編集委員一同
印　　刷：Sel-Fast Printing Copies & Laminating
（713）782-2000